

理科・環境教育助成 成果報告書

第3回 期間：平成16年11月～平成17年10月

氏名：松田直子 所属：薪く炭く KYOTO (しんくたんくきょうと)

課題名：森林バイオマスすごろく附属の環境教材キットの作成

1. 課題の主旨

森林バイオマスすごろく～しんたんくん一家の春夏秋冬～を発展させ、環境教育の場（学校等の授業・総合学習、地域講座、NPO活動）で利用可能な附属の環境教材キット（①簡易版、②ワークシート、③ワークショップ事例集）を作成し、よりすごろくの理解を深めること。

2. 活動状況

すごろくの附属の環境教材として、以下の3種類を作成した。

- ①簡易版…簡潔した内容にし、A4サイズで作成し、すごろくのチラシの裏面に印刷した。
- ②ワークシート…実演を含めた2時間の授業・ワークショップの組み立て例をまとめた。
- ③森林バイオマス・ワークショップ事例集…野外・屋内での活動事例集で、内容は薪割り、火おこし、野外料理、どんぐり植え、小屋づくり、お店調査である。

【各教材は、別紙1、2、3参照】

また、すごろくの実演及び講義の実施状況は下記のとおりである。

●平成16年

- ・第6期自然エネルギー学校・京都（11月20日）主催：(特)気候ネットワーク
- ・雲ヶ畑・森の文化祭（11月27日）主催：山仕事サークル「杉良太郎」、薪く炭く KYOTO

●平成17年

- ・すごろく実演（1月9日）主催：薪く炭く KYOTO
- ・森林バイオマス利用を考える交流会2005（1月22日、23日）主催：薪く炭く KYOTO
- ・穂高町環境フェア（1月30日）主催：長野県穂高町
- ・すごろく実演（2月19日）主催：森林エネルギー工房
- ・東京都練馬区環境月間行事（6月4日）
主催：グリーンフォワード、薪く炭く KYOTO
- ・親子体験講座（7月30日）主催：京都市福祉ボランティアセンター

その他、日本教育学会（平成 17 年 5 月 22 日、京都教育大学）において、「すごろくで森との関わりを学ぼう～森と森林バイオマスをもっと身近なものへ～」という題目でポスター発表を行い、多数の来場があった。

【実演風景は別紙 4、掲示ポスターは別紙 5 参照】

3. 結果

進捗状況で記したとおり、助成前に想定していたよりも他団体からワークショップの依頼が多数あり、実演中にご意見をいただきながら改良を加え、作成した。

4. 今後の課題と発展

環境教育現場の意見で、新しいスタイルの実演方法として、野外でできるものとワークショップ導入時の説明に使える紙芝居などのニーズが高いことがわかった。今年度は、すごろくの拡大版^{*1}と紙芝居^{*2}を作成し、新規教材についても、今後のワークショップ等で実践していきたいと考えている。

^{*1}人間がコマとなり、移動して行う拡大版すごろくキット一式

^{*2}森林バイオマスの使い方や楽しさをイラストでわかりやすくまとめた話

5. 発表論文、投稿記事及び当財団へのご意見など

内部の引継ぎ不足や報告書の提出が大幅に遅れるなど、ご迷惑をおかけして申し訳ありません。継続分は期日までに遵守しますので、宜しく願いいたします。